

津商って

こんな学校なんです



2年 草深伶奈(豊里中卒) 画

◎津商業高校ならではの授業

授業で商品開発 アイスクリーム 販売

3年生の「課題研究 津ショップ」の授業では、皆さんもよくご存じ、学校の近くで営業している(株)ミルクパレット様と連携した商品開発に取り組んできました。その成果として、2種類のアイスクリームを完成させました。一つは「クッキなこ」。これはクッキーときなこの絶妙なフレーバー。もう一つは「はちみつレモン」。でも、ただのはちみつレモン味ではありません。とても不思議な味覚。この二つの商品を、「津ショップ」の授業のある9月20日(金)と27日(金)の2日間、昼休みに実習を兼ねて販売しました。販売個数は1日各100個、2日間で二種類合わせて400個としました。250円と少々お高めでしたが、その味の良さがうけて完売でした。

自分たちで企画して、自分たちで売る。津商業高校ならではの取組です。



◎これも津商業高校ならではの授業「総合実践」

3年生が商業科の授業の集大成を図るための授業です。

生徒たち、一人ひとりに、小麦や砂糖などを扱う物産企業、それを流通させる商事会社、そして金融機関等の役割が与えられ、実際の市場ではどのように物は取引され、人の手に渡るのかを疑似体験していきます。これまで学習してきた簿記や情報処理、そして経済分野の知識を総動員して取

り組みます。津商業高校でのこのような経験が、実社会に出たときに大いに役に立っています。だから、地域の企業から信頼されているのです。



◎約600人に参加いただいた高校生活入門講座

9月28日(土)、「高校生活入門講座」を開催しましたところ、中学3年生やその保護者など、約600人の方に参加いただきました。当日は、吹奏楽部の歓迎の演奏のほか、津商業高校で実施している専門科目の授業を体験していただきました。そして、午後からは部活見学。来春、中学生の皆さんが津商生となることを待っています。

